

インサートの交換手順



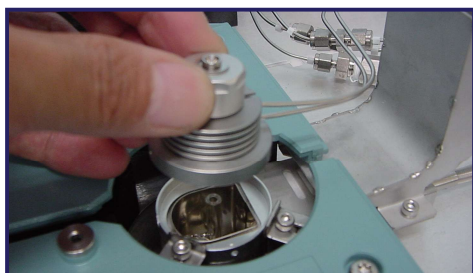
STEP 1

注入口本体の温度が十分に冷めている事を確認して下さい。
LVI コントローラの電源を切して下さい。
注入口の圧力を off にして下さい。
警告：熱い状態で触れると火傷をする場合があります。



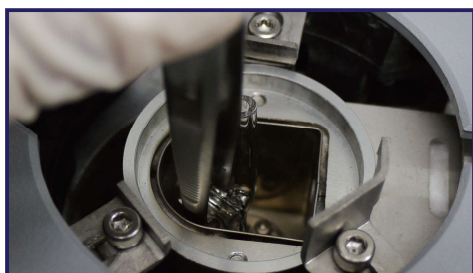
STEP 2

アジレントの場合は3カ所のネジをインサート交換用六角ドライバで緩めて押さえ金を外側にずらします。島津・バリアン・サーモの場合は2カ所のネジをインサート交換用六角ドライバで緩めて押さえ金を片方のネジを軸に回転させてずらします。



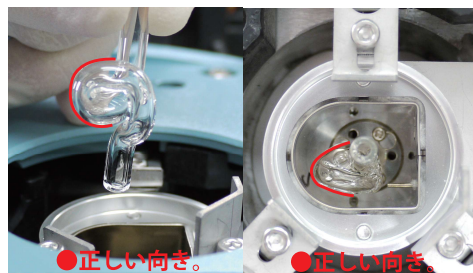
STEP 3

上蓋を外します。
コツ：シーソーのように左右に軽く揺らしながら真上に引っ張ると少しずつ外れていきます。



STEP 4

インサート交換用ピンセットでインサートをつかみ取り外して下さい。
コツ：一度左右に首を振るような感じで回転させながら真上に引っ張り上げると簡単に取り外せます。



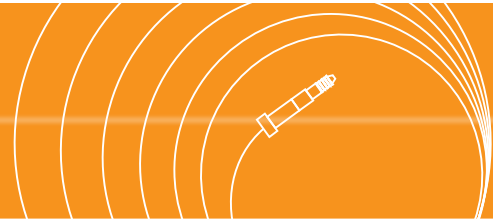
STEP 5

新しいインサートの取り付けは本体側にインサートの上下や向きを間違えないようにして差し込みます。
注意：下からカラムが出ているため、折らないように注意して差し込みます。



STEP 6

上蓋を真っ直ぐ上から押し込む様にして閉じます。
その後、3カ所の抑え金を内側にずらして押さえ金を内側にずらして押さえ金のネジを締めます。島津の場合は押さえ金を回転させて2カ所のネジを軽く締めて固定します。
注意：ネジを締めすぎないようにして下さい。



STEP 1

フェラル・カラムナットにカラムを通し、カラムの先端部分を少し切断します。

注意：フェラルは必ず弊社指定のフェラルを使用して下さい。



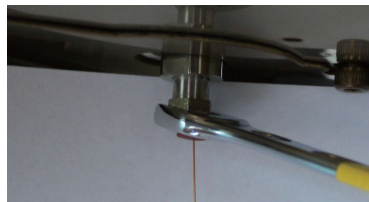
STEP 2

フェラル・カラムナットからカラムを短めに出した状態で注入口へ挿入します。



STEP 3

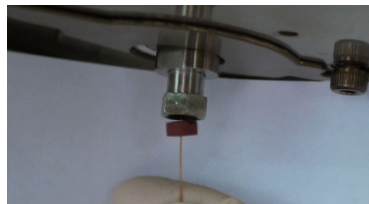
カラムが抜けないように注意しながらカラムナットを指で締めます。



STEP 4

カラムをゆっくりと挿入していき、挿入できなくなったら、そこから2～4mm程引き戻します。

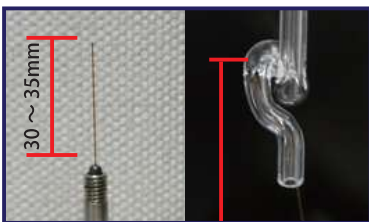
注意：インサートが曲がっているため少し抵抗がありますが、そのまま挿入します。



STEP 5

スパナでカラムナットを締めつけて、カラムを固定します。カラムを引っ張って、抜けないことを確認します。

注意：焼き出しを行った後に増し締めを行って下さい。



POINT

カラムはフェラルの先端から30～35mmぐらいの長さになります。

左記のカラムはインサートの赤ラインまで挿入しています。

インサート・フェラル 価格表

No.	商品名	入り数	参考型番	価格
1	グラファイトバスペルフェラル0.25mm用	10個	LB-9010-143	¥8,900
2	スパイラルインサート (中)	3個	LA-5010-114	¥20,000
3	スパイラルインサート (中)	10個	LA-5010-124	¥60,000